

Kansai Full-Contact Challenge 2017

～第11回JKJO全日本ジュニア空手道選手権大会・選抜指定大会～

【日時】平成29年7月23日(日)

開場、選手受付・計量 AM 9:00
開会式 AM 9:45
試合開始 AM 10:00

※当日の進行により、時間が多少前後することもあります。

【会場】大阪市中央体育館・サブアリーナ

〒552-0005 大阪府大阪市港区田中3-1-40 ☎ 06-6576-0800

【主催】JKJO全日本空手審判機構 関西地区事務局

【参加資格】選抜指定大会は、オープントーナメントとなっております。
JKJO全日本大会出場権獲得選手及び、JKJO非参加団体の選手も出場可能です。(選手登録は不要です)
但し、フリー参加及び道場名の使い分けは認めません。(道場名非公開は参加可)

【参加費】6,000円 (昼食は各自でご用意ください。)

【防具】JKJO規約に則ります (別紙参照)

- ・ヘッドガード(JKJO指定品)は各自用意。(ヘッドガードのみ貸出可)
 - ・拳サポーター、スネサポーター: JKJO指定品のみ可 ・膝サポーター: 3年生以上義務 JKJO指定品のみ可
 - ・胸サポーター: 3年生以上女子義務(2年生以下着用禁止) ・帯留め: 義務
 - ・ファールカップはズボンの下に、女子の胸ガードはTシャツの下に着用(JKJO推奨品)
 - ・女子が空手衣の下に着用するTシャツは白色、男子はTシャツは着用しないこととする
- ※上記の指定された防具を着用していない選手は出場をお断りさせていただきます。

【ルール】JKJO全日本審判機構公認ルール(別紙参照)

【階級】幼年～高校生 学年別・男女別のトーナメント制

体重別クラスは本大会申込み時点の体重で出場階級を選択してください。

計量時、規程体重を超えた選手は失格となりますので、大会当日までの成長を考慮して階級を選択してください。上:Tシャツ、下:空手着で計量してください。(500gまで考慮致します。)
申告体重に虚偽が無い様、正確にご記入ください。

【代表枠】出場総人数 : 200名以下 各カテゴリ1名(優勝者のみ)
: 201名以上～400名以下 各カテゴリ2名(優勝者・準優勝者)
: 401名以上 各カテゴリ4名(優勝者・準優勝者・3位)

※代表枠内に既に代表権獲得済の選手が入った場合、ベスト8の中から次点選手が繰上げとなります。
但し、各階級繰上げ代表は最大2名となります。

【組み合わせ】下記日程にて公開で行います。参加は団体代表者・指導者のみとさせていただきます。

平成29年6月10日(土) 13:00～

【アルビス旭ヶ丘団地 中央集会所】 住所: 豊中市旭丘2丁目(熊野田公園横)

【注意事項】

- *受付は当日、団体ごとに行います。ゼッケンも当日配布いたします。
- *参加選手はスポーツ保険に事前に参加していただく。
- *怪我によりテーピングを施す必要がある場合は救護係の指示に従い検印を受けてください。
テーピングは持参してください。※検印が無い場合は取り外しとなります。
- *派手な髪型(金髪など過度の染髪、デザインした剃り込みを入れる等)での出場は禁止します。
- *選手はコート入退場時の挨拶を徹底してください。判定時の雄叫び・ガッツポーズは禁止です。
- *参加選手は勿論、付き添いの方々も相手選手や審判員に対する礼節・マナーに充分ご配慮願います。
- *セコンド制度廃止により、応援は一切できませんので、ご了承ください。
- *ホール内での飲食は禁止。ゴミは各自でお持ち帰りください。
- *三脚を使用してのビデオ撮影はご遠慮ください。
- *通路確保の為、レジャーシート等の使用はご遠慮ください。
- *組み合わせ、判定に対するクレームは一切できません。
- *選手・審判員・スタッフ以外、パーテーション内は立入禁止です。
- *申し込み後の代表権獲得者を除き、如何なる理由でも一度納入頂いた参加費は返却できません。
- *以前にJKJO参加団体とのトラブルや、大会にてトラブルがあった道場は
出場をお断りさせて頂く場合がございます。

【申込締切】**平成29年5月24日(水) 必着**

※出場申込用紙と参加費を各道場単位でまとめて現金書留にてご郵送ください。
期限後の申込みは一切できません。申込み後のキャンセルはできません。

【申込書送付先】〒561-0864 大阪府豊中市夕日丘1-4-20-107 ☎ 090-8986-5215 FAX 06-6850-7255

JKJO全日本空手審判機構 関西地区事務局

Kansai Full-Contact Challenge 2017

～第11回JKJO全日本ジュニア空手道選手権大会・選抜指定大会～

大会実行委員長 殿

私議、下記の通り相違なく、本大会のルールに従い正々堂々と競い合うことをここに誓います。
また、本大会中における負傷・事故につきましては、主催者側にその責任の一切を問いません。

平成 29 年 月 日

団体責任者 (印)

選手保護者氏名 (印)

フリガナ				男	生年月日	平成 年 月 日			
氏名				女	T E L	()			
現住所	(〒 -)								
学年	幼年(年中・年長) ・ 小学 ・ 中学 ・ 高校 年								
級段位	級・段	帯色	色帯	年齢 <small>大会当日時の年齢</small>	歳				
身長	cm	体重	kg	空手修行歴	年 ヶ月				
出場クラス クラス番号 該当クラスを ○でかこんで ください	幼児	[1] 幼年男子	[2] 幼年女子	/					
	小学生	[3] 小学1年男子	[4] 小学1年女子	[5] 小学2年男子	[6] 小学2年女子				
		[7] 小学3年男子 軽量27kg未満	[8] 小学3年男子 重量27kg以上	[9] 小学3年女子	/				
		[10] 小学4年男子 軽量30kg未満	[11] 小学4年男子 重量30kg以上	[12] 小学4年女子 軽量30kg未満	[13] 小学4年女子 重量30kg以上				
		[14] 小学5年男子 軽量35kg未満	[15] 小学5年男子 重量35kg以上	[16] 小学5年女子 軽量35kg未満	[17] 小学5年女子 重量35kg以上				
		[18] 小学6年男子 軽量40kg未満	[19] 小学6年男子 重量40kg以上	[20] 小学6年女子 軽量40kg未満	[21] 小学6年女子 重量40kg以上				
		中学生	[22] 中学男子 45kg未満	[23] 中学男子 55kg未満	[24] 中学男子 65kg未満	[25] 中学男子 65kg以上			
	高校生	[26] 中学女子 45kg未満	[27] 中学女子 55kg未満	[28] 中学女子 55kg以上					
		[29] 高校男子 60kg未満	[30] 高校男子 70kg未満	[31] 高校男子 70kg以上					
		[32] 高校女子 50kg未満	[33] 高校女子 57kg未満	[34] 高校女子 57kg以上					
所属流派名				所在地	(〒 -)				
支部名	支部			TEL	()				
流派名非公開希望は○をしてください 流派名非公開									
スポーツ保険	加入している (必ず○をして下さい。未加入者は出場不可)								
全日本Jr. 代表権の有無	現在、第11回全日本ジュニア大会の代表権を 獲得している ・ 獲得していない (どちらかに○をして下さい)								
JKJO関連 大会入賞歴 (過去2年間)									

* [0kg未満]クラスは前日、当日各コートにて計量を行います。(上:Tシャツ、下:空手着で計量してください)衣服の重さは500g(0.5kg)まで許容値といたします。尚、それを超えた場合は失格となり、いかなる形でも出場はできません。申請体重は必ず虚偽なく正確に記入してください。

* 入賞歴を記入する事により、有力選手(シード)の対象者となります。 * ゼッケンは当日配布いたします

Kansai Full-Contact Challenge 2017

～第11回JKJO全日本ジュニア空手道選手権大会・選抜指定大会～

参加選手リスト

道場名

様

	氏名	出場クラス					
1		幼児・小学 中学・高校	年	男子 女子	kg	未満 以上	の部
2		幼児・小学 中学・高校	年	男子 女子	kg	未満 以上	の部
3		幼児・小学 中学・高校	年	男子 女子	kg	未満 以上	の部
4		幼児・小学 中学・高校	年	男子 女子	kg	未満 以上	の部
5		幼児・小学 中学・高校	年	男子 女子	kg	未満 以上	の部
6		幼児・小学 中学・高校	年	男子 女子	kg	未満 以上	の部
7		幼児・小学 中学・高校	年	男子 女子	kg	未満 以上	の部
8		幼児・小学 中学・高校	年	男子 女子	kg	未満 以上	の部
9		幼児・小学 中学・高校	年	男子 女子	kg	未満 以上	の部
10		幼児・小学 中学・高校	年	男子 女子	kg	未満 以上	の部
11		幼児・小学 中学・高校	年	男子 女子	kg	未満 以上	の部
12		幼児・小学 中学・高校	年	男子 女子	kg	未満 以上	の部
13		幼児・小学 中学・高校	年	男子 女子	kg	未満 以上	の部
14		幼児・小学 中学・高校	年	男子 女子	kg	未満 以上	の部
15		幼児・小学 中学・高校	年	男子 女子	kg	未満 以上	の部
16		幼児・小学 中学・高校	年	男子 女子	kg	未満 以上	の部
17		幼児・小学 中学・高校	年	男子 女子	kg	未満 以上	の部
18		幼児・小学 中学・高校	年	男子 女子	kg	未満 以上	の部
19		幼児・小学 中学・高校	年	男子 女子	kg	未満 以上	の部
20		幼児・小学 中学・高校	年	男子 女子	kg	未満 以上	の部

合計

名

※ お手数ですが団体毎に集計し、ご記入の上、提出をお願いいたします

JKJO全日本空手審判機構 試合規約

	試合時間				組 手		サポーター						
	本戦	延長 ※マスト	再延長 ※マスト	上段ガ	一本 (自滅も同様)	技有り (自滅も同様)	ヘッドガード JKJO指定品 各自用意	拳 JKJO指定品 各自用意	スネ 脛 JKJO指定品 各自用意	ヒザ 膝 JKJO指定品 各自用意	ファール カップ JKJO推奨品 各自用意	女性用 チェストガード JKJO推奨品 各自用意	
幼児 小学生	1分30秒	1分	1分 決勝のみ	無	打撃により 一瞬でもダウン 3秒以上の 戦意喪失	①宙に浮かせ転倒させる ②上段にクリーンヒット ③一時的に動きが止まる ④一時的に戦意喪失 ⑤下段蹴りで足を引きずる ⑥腹部のダメージで体が くの字になる ⑦防戦一方になり反撃しない 状態が続く	○	○	○	○ 3年以上 義務	○	3年生以上女子 ○ 2年生以下女子 × 男子 ×	
中学生	1分30秒	1分	1分 決勝のみ	有			○	○	○	○	○	○	女子 ○ 男子 ×
高校生	2分	2分	2分 決勝のみ	有			○	○ グローブ	○	○	○	○	女子 ○ 男子 ×
一般 女子	2分	2分	2分 決勝のみ	有	打撃で3秒 以上のダウン	①完全に宙に浮かせ転倒させ タイミング良く下突きを合わ せれば技有り	×	×	○	任意	○	○ 硬質可	
一般 男子	2分 準決勝から 3分	2分	2分 準決勝から	有	3秒以上の 戦意喪失	②上段にクリーンヒットし ダメージがあれば技有り ③～⑥ジュニアと共通	×	×	×	×	○	×	

※JKJO 指定品と同タイプで、新極真のロゴマークが入っているサポーター (新極真 NS, 新極真 SL-3058, 新極真 SL-1103)、ヘッドガード (金網面 HG-M3-WH-SK) は使用可。

反 則
a. 掴み、掴んでからの攻撃、掛け、抱え込み b. 掌底押し、正拳押し、相手の身体に手・胸を付けての攻撃 c. 頭突き、頭をつけての攻撃、背後からの攻撃 d. 手技による顔面・首への攻撃、膝への関節蹴り e. 下腹部(帯より下、股関節より上)への攻撃(一般は金的) f. 故意に場外へ出る事、審判が判断した技のかけ逃げ g. 上段膝蹴り(小学生以下は反則、中学生以上は有効) h. 主審の「やめ」の合図の後に意図的に攻撃をした場合 i. その他審判が反則とみなした場合

失 格
a. 注意4となった場合 b. 一度の反則でも相手がドクターストップになった場合 c. 試合時間に遅れた時 d. 審判員の指示に従わない時 e. 試合開始から判定が下されるまでの嘔吐はダメージとみなされ失格とする f. 規定体重を超えていた場合

判定優先順位
一本(失格) > 技有り > ダメージ > 有効打 > 攻撃数 > 積極性

判定基準図解								
<table style="margin: auto;"> <tr> <td style="text-align: right;">技有り1</td> <td style="text-align: left;">技有り2(一本)</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;"> ----- ----- ----- ----- </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">注意1</td> <td style="text-align: center;">注意2</td> <td style="text-align: center;">注意3</td> <td style="text-align: center;">注意4(失格)</td> </tr> </table>	技有り1	技有り2(一本)	----- ----- ----- -----		注意1	注意2	注意3	注意4(失格)
技有り1	技有り2(一本)							
----- ----- ----- -----								
注意1	注意2	注意3	注意4(失格)					

注意差の関係	
0 ≦ 注意1 ≦ 注意2 ≦ 注意3 > 注意4	注意差1の時は最終延長以外判定に影響しない。注意4になった時点で失格
0 ≧ 注意2	注意差2の時は基本的に負けだが、8:2以上の試合内容で引き分けもある
0 > 注意3	注意差3の時はどんなに試合内容でリードしていても技有りを取らない限り負けである
0 > 注意4	注意4になった時点で失格
注意1 ≧ 注意3	注意差が2なので基本的に負けだが、8:2以上の試合内容で引き分けもある
注意1 > 注意4	注意4になった時点で失格なので相殺されない
注意2 > 注意4	注意4になった時点で失格

注意差と技有りの関係	
0 < 技有+注意1 ≦ 技有+注意2 ≦ 技有+注意3 > 技有+注意4	注意差1の時は最終延長以外判定に影響しない。注意4になった時点で失格
0 < 技有+注意2	注意差2でも技有りがあるので勝ちである
0 ≦ 技有+注意3	技有りがあるので勝ちだが、8:2以上の試合内容で引き分けもある
0 > 技有+注意4	技有りがあっても注意4になった時点で失格
技有+注意1 ≧ 技有+注意3	注意差が2なので基本的に負けだが、8:2以上の試合内容で引き分けもある
技有+注意1 > 技有+注意4	注意4になった時点で失格
技有+注意2 > 技有+注意4	注意4になった時点で失格

着 衣
<ul style="list-style-type: none"> ・ 帯留め着用必須 (帯が解けないように帯留め又はテープで固定) ・ ファールカップはスポンの内側にすること。 ・ 男子のインナーTシャツは禁止、女子は白のみとする。 ・ 女子のチェストガードはTシャツの下に着用すること。

禁 止 事 項
<ul style="list-style-type: none"> ・ 判定後の「雄叫び」「ガッツポーズ」は厳禁とする。(注意・失格となる場合がある) ・ 判定に対しての抗議は一切受け付けない。 ・ 怪我によりテーピングを施す必要がある場合は救護係りの指示に従い検印を受ける。 ・ テーピングは各自持参すること。

注 意 事 項
<ul style="list-style-type: none"> ・ セCONDコートは付けられない事とする。応援は禁止とする。 ・ 派手な髪型(金髪など過度の染髪、デザインした剃り込みを入れる等)での出場は禁止とする。 ・ 大会参加前には必ず各自スポーツ保険に加入すること。・大会主催者は、大会当日の事故・怪我・盗難についての一切の責任を負わないこととする。

JKJO指定防具・推奨防具について

JKJO指定防具は装着が義務付けられているJKJOのロゴ入り防具です

推奨防具は類似品等であれば他メーカーでも使用できます

JKJO指定防具



MW製
JKJOヘッドガード (赤テープ3本付)
HG19JK
新極真PHG金網面装着に限る (HG-M3-WH-SK)



イサミ製
JKJOヘッドガード (赤テープ3本付)
TTK25



MW製
JKJOパンチンググローブ
WH-JK2



MW製
JKJO拳サポーター
NG23JK
新極真NS



イサミ製
JKJO拳サポーター
L3050
新極真SL-3058



MW製
JKJOスネサポーター
LG48JK



イサミ製
JKJOスネサポーター
L2050



MW製
JKJOチェストガード
CG32JK



MW製
JKJO フレックスニーガード
KGP1-JK



イサミ製
JKJO ニーガード
JK L1103
新極真SL-1103

2016年度よりJKJO大会参加には
ヘッドガード・パンチンググローブも
選手自身のものが必要となりました!



イサミ製
JKJO帯どめ
F-150JK

JKJO推奨防具



MW製
ファールカップサポーター
GG51



イサミ製
金的サポーター
L-672



MW製
女性用アンダーガード
GG33



イサミ製
女性用アンダーガード
SS-6



イサミ製
スポーツブラ
L-711



イサミ製
インナーパッド
L-712



MW製
フレックスニーガード
KGP1



イサミ製
ニーガード
L-1103

ヒザサポーター について

2017年度より
JKJOの指定大会
等ではJKJOのロ
ゴが入った指定防具
でなければ使用でき
ません。